



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月29日
上場取引所 東

上場会社名 双信電機株式会社
 コード番号 6938 URL http://www.soshin.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上岡 崇
 問合せ先責任者(役職名) 経営推進本部長 (氏名) 中西 港二 (TEL) 03-5730-4500
 四半期報告書提出予定日 2021年2月5日

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,916	4.0	△79	—	△143	—	△115	—
2020年3月期第3四半期	6,650	△13.8	△353	—	△352	—	△694	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △112百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 △737百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△7.39	—
2020年3月期第3四半期	△44.52	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、2021年3月期第3四半期は潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	12,768	8,820	69.1	565.50
2020年3月期	11,422	8,995	78.8	576.69

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 8,820百万円 2020年3月期 8,995百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
2021年3月期	—	2.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	6.5	100	—	20	—	30	—	1.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期3Q	15,600,000株	2020年3月期	15,600,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,519株	2020年3月期	1,513株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期3Q	15,598,483株	2020年3月期3Q	15,598,487株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内外経済は、新型コロナウイルス感染症を抑制している中国は急速に回復したものの、日米欧は最近の新型コロナウイルス感染症の再拡大により、第2四半期以降の回復基調が鈍化しました。

このような状況のもと、当社グループに関連する主要市場は、新型コロナウイルス感染症の影響による上期の世界的な自動車販売の低迷と国や地方自治体の緊急事態宣言などに伴う移動制限や自粛要請により、車載市場と電磁波ノイズ測定市場が大きく落ち込みました。しかしながら、当第3四半期連結会計期間においては、両市場とも新型コロナウイルス感染症の影響が軽減され回復基調にあります。

一方、情報通信市場は、無線LANの新規格Wi-Fi 6と第5世代(5G)移動通信システムなどの新市場の拡大に加え、テレワークの増加などに伴いパソコン、タブレットなどの従来端末市場が堅調に推移しました。また、ノイズ関連市場においては、中国経済の回復に伴い工作機械市場が回復基調に転じたほか、半導体製造装置市場でも一部好転の兆しが見えました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高69億16百万円(前年同期比4.0%増加)、営業損失79百万円(前年同期は3億53百万円の損失)、経常損失1億43百万円(前年同期は3億52百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失1億15百万円(前年同期は6億94百万円の損失)となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

[パワーエレクトロニクス事業]

当セグメントの売上高は28億66百万円(前年同期比3.6%減少)となりました。

ノイズフィルタは、中国経済の回復に伴う工作機械市場向けの増加や、半導体メーカーの設備投資が回復基調にあり増加しました。

一方、電磁波ノイズ測定は日本国内での移動制限や自粛要請などにより当社と顧客工場との往来ができず減少し、フィルムコンデンサも新型コロナウイルス感染症の影響による交通インフラの設備投資抑制などにより減少したため、セグメント全体では売上高が減少しました。

営業損失は、売上高の減少に加え国際線の航空輸送大幅減便による輸送コストの値上がりにより2億31百万円(前年同期は1億70百万円の損失)となりました。

[情報通信事業]

当セグメントの売上高は41億44百万円(前年同期比10.3%増加)となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響による自動車販売の落ち込みから車載用厚膜印刷基板は減少しましたが、5G対応スマートフォンの新機種への採用やテレワークの増加に伴うパソコン、タブレットの需要増によりヒューズ用厚膜印刷基板は増加しました。また、昨年度から量産を開始した無線LAN新規格Wi-Fi 6向け新製品の本格化と、5G基地局向け製品の増加などにより積層誘電体フィルタが増加し、セグメント全体では売上高が増加しました。

営業利益は、売上高の増加により74百万円(前年同期は1億94百万円の損失)となりました。

なお、2021年1月5日付で公表した「華新科技股份有限公司(Walsin Technology Corporation)傘下の釜屋電機株式会社による当社株式に対する公開買付けの結果ならびに親会社等および主要株主である筆頭株主の異動のお知らせ」のとおり、釜屋電機株式会社が2020年12月1日から実施していた当社株式に対する公開買付けは、2021年1月4日に終了しました。本公開買付けの結果、同1月12日をもって、釜屋電機株式会社は当社株式の40.10%を取得し、新たに当社の主要株主である筆頭株主となりました。本公開買付けは当社株式の上場廃止を企図したのではなく、当社株式の株式会社東京証券取引所市場第一部における上場は維持されています。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績見通しは、2020年10月30日に公表した業績予想から変更ありません。業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに公表します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,201,221	1,849,923
受取手形及び売掛金	2,703,841	3,082,880
電子記録債権	614,531	748,631
商品及び製品	280,443	211,489
仕掛品	343,665	392,399
原材料及び貯蔵品	617,640	697,815
その他	114,353	133,798
貸倒引当金	△2,383	△2,682
流動資産合計	5,873,311	7,114,253
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,616,297	4,794,181
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,705,156	△3,760,428
建物及び構築物(純額)	911,141	1,033,753
機械装置及び運搬具	7,325,612	7,242,659
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,649,070	△6,665,304
機械装置及び運搬具(純額)	676,542	577,355
土地	853,379	853,379
建設仮勘定	31,796	54,986
その他	644,027	673,515
減価償却累計額及び減損損失累計額	△551,640	△562,328
その他(純額)	92,387	111,187
有形固定資産合計	2,565,245	2,630,660
無形固定資産	93,743	77,302
投資その他の資産		
投資有価証券	87,057	93,253
退職給付に係る資産	2,681,892	2,724,740
繰延税金資産	10,695	24,669
その他	115,302	108,206
貸倒引当金	△4,489	△4,489
投資その他の資産合計	2,890,457	2,946,379
固定資産合計	5,549,445	5,654,341
資産合計	11,422,756	12,768,594

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	460,386	442,936
電子記録債務	299,309	319,601
未払金	205,088	298,500
未払法人税等	38,563	16,850
賞与引当金	299,379	148,064
役員賞与引当金	1,000	3,270
その他	166,703	307,109
流動負債合計	1,470,428	1,536,330
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	—	1,500,000
退職給付に係る負債	87,037	91,182
役員退職慰労引当金	50,808	55,360
繰延税金負債	819,002	764,763
固定負債合計	956,847	2,411,305
負債合計	2,427,275	3,947,635
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,806,750	3,806,750
資本剰余金	3,788,426	3,788,426
利益剰余金	1,872,507	1,695,475
自己株式	△950	△953
株主資本合計	9,466,733	9,289,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,996	7,892
為替換算調整勘定	△230,779	△246,118
退職給付に係る調整累計額	△246,469	△230,513
その他の包括利益累計額合計	△471,252	△468,739
純資産合計	8,995,481	8,820,959
負債純資産合計	11,422,756	12,768,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	6,650,783	6,916,263
売上原価	5,164,967	5,247,820
売上総利益	1,485,816	1,668,443
販売費及び一般管理費	1,839,087	1,747,733
営業損失(△)	△353,271	△79,290
営業外収益		
受取利息	1,774	468
受取配当金	4,614	3,946
助成金収入	1,772	12,079
その他	8,626	11,656
営業外収益合計	16,786	28,149
営業外費用		
社債利息	—	2,293
社債発行費	—	25,535
為替差損	3,859	29,261
公開買付関連費用	—	33,199
災害義援金	10,000	—
その他	1,872	2,048
営業外費用合計	15,731	92,336
経常損失(△)	△352,216	△143,477
特別利益		
固定資産売却益	420	536
特別利益合計	420	536
特別損失		
固定資産除却損	3,948	5,102
弁護士報酬等	117,219	24,016
特別損失合計	121,167	29,118
税金等調整前四半期純損失(△)	△472,963	△172,059
法人税、住民税及び事業税	15,905	19,796
法人税等調整額	205,639	△76,625
法人税等合計	221,544	△56,829
四半期純損失(△)	△694,507	△115,230
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△694,507	△115,230

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△694,507	△115,230
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,414	1,896
為替換算調整勘定	△26,947	△15,339
退職給付に係る調整額	△35,438	15,956
その他の包括利益合計	△42,971	2,513
四半期包括利益	△737,478	△112,717
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△737,478	△112,717
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社グループでは、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについて、四半期連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しています。新型コロナウイルス感染症による当社グループ事業への影響は、当第3四半期連結会計期間末時点において概ね感染拡大前の水準まで解消しつつありますが、当連結会計年度中の一部で当該影響が継続するという前提に基づき、会計上の見積りを行っています。

なお、新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響は不確実性が高いため、上記前提に変化が生じた場合には、将来における財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	パワーエレクト ロニクス事業	情報通信事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,917,146	3,733,637	6,650,783	—	6,650,783
セグメント間の 内部売上高又は振替高	56,201	25,543	81,744	△81,744	—
計	2,973,347	3,759,180	6,732,527	△81,744	6,650,783
セグメント損失(△)	△170,914	△194,078	△364,992	11,721	△353,271

(注) セグメント損失の合計額と四半期連結損益計算書の営業損失との差額を調整額として表示しています。調整額11,721千円は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	パワーエレクト ロニクス事業	情報通信事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,793,486	4,122,777	6,916,263	—	6,916,263
セグメント間の 内部売上高又は振替高	73,137	22,184	95,321	△95,321	—
計	2,866,623	4,144,961	7,011,584	△95,321	6,916,263
セグメント利益又は損失(△)	△231,864	74,771	△157,093	77,803	△79,290

(注) セグメント利益又は損失の合計額と四半期連結損益計算書の営業損失との差額を調整額として表示しています。調整額77,803千円は主に報告セグメントに予算配賦した一般管理費等の予算と実績の調整差額です。